

令和7年度 地域おこし協力隊活動報告



まちづくり新幹線課景観室景観係
景観まちづくり推進員

濱崎 順平



くっちゃん風土づくりサークル麓花活動風景

活動テーマ

「継続的な若い世代への景観意識の醸成」

～景観背景の自然・歴史・文化を子どもたちと一緒に魅力から活用へ～

- 景観 < 1. 風景(景色や建物など目の前に広がるもの)
2. 風土(自然や歴史、文化など風景の背景となるもの)
- 各法令等に基づく届出・地域住民による保全活動など

「若い世代がまちづくりに参画できる社会環境づくり」

倶知安中学校を卒業後、町内の高校に進学する割合は4割程度
(2005年0～4歳人口811人⇒2020年15～19歳人口477人)

⇒中学生までの間に一定程度の"ふるさと・くっちゃん愛"を醸成する
必要がある一方、地域に子どもたちが参画する機会が極めて少ない

⇒社会教育への関わりの必要性

2025年度の活動内容

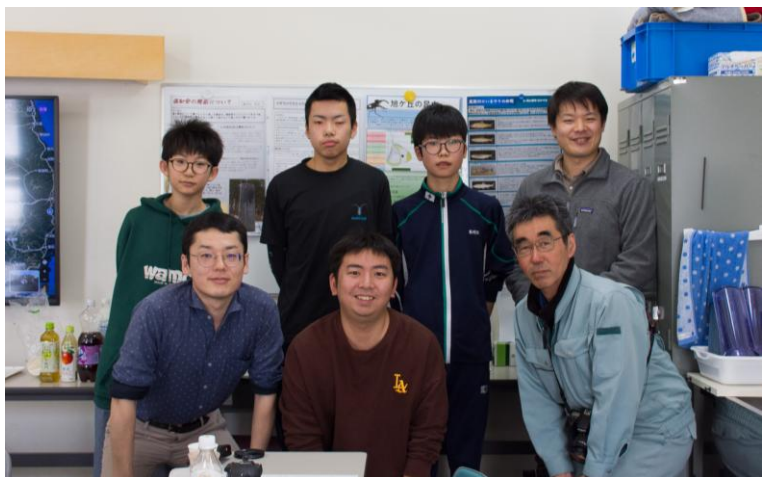
黒色: 景観まちづくり推進員(協力隊)としての活動
茶色: 地域活動/社会教育士活動・その他

- 4月 景観だより4月号発行 まち活(～11月まで) **第2回ツクルバ** ひらふエリアごみ拾い ココカラ(通年)
- 5月 ひらふエリアシールはがし 寿大学講話 小川原脩記念美術館地域文化講座講演 景観の日パネル展 倶知安高校学校運営協議会/倶知安高校探究学習(通年)
- 6月 役場前花壇植栽 倶知安高校若手職員座談会 ナイトハイアット ワンダーキッズ(鏡沼湿原) 若者対話ミーティング(北海道立市民活動促進センター)
- 7月 広報誌7月号コラム掲載 くっちゃん景観フォトコンテスト2025募集開始 八幡VPP草刈り ナイト観覧会 景観フォトコンテスト2024受賞作品展示会(美術館・公民館) **くっちゃん風土づくりサークル麓花発足** **社会教育主事講習受講(社会教育士取得)** アートプロジェクト/たべるば・まなびば(まちづくり協働会議)
- 8月 景観だより8月号発行 協力隊×倶高クイズスタンプラリー ナイト風土館 景観フォトコンテスト2024受賞作品展示会(JR倶知安駅)
- 9月 ナイト美術館 **にこちゃんサポーターMTG参加** 社会教育士上級講座事例発表
- 10月 北海道創生ジャーナル「創る」協力隊事例紹介記事掲載(道庁官民連携推進局取材) Kutchan Halloween 2025(ランタン制作イベント/トリックオアトリート) 行政相談委員羊蹄ブロック自主研修会 一日合同行政相談所 北海道地域おこし協力隊全道MTG
- 12月 景観だより12月号発行 **第3回ツクルバ** 倶知安高校探究学習発表会 ぬくぬく餅つき 馬搬イベントin百年の森公園 リレフェス2025事例発表
- 1月 広報誌1月号コラム掲載 くっちゃん景観フォトコンテスト2025選考作業 **第4回ツクルバ** 倶知安中学校総合学習講話 札幌社会教育士会発足
- 2月 景観だより臨時号発行 雪トピアフェスティバル(ソトアヤム/麓花活動展示&クイズスタンプラリー) 倶知安高校地域探究講話 入社準備交流エキスポファシリテーター
- 3月 倶知安農高地域プロジェクト始動 新複合拠点施設愛称選定委員会ユースWG(オブザーバー参加)



ろっか くっちゃん風土づくりサークル 《麓花》

(実施主体：任意団体「麓花」)



倶知安町内には羊蹄山麓地域唯一の総合博物館である「倶知安風土館」がある一方、町内の中学・高校には**生物部や歴史研究部がなく、地域風土に興味のある学生が学べる場がない**



倶知安風土館を事務局とした任意団体を設立し、**地域サークルとして活動をスタート**

学生が自ら地域の魅力を学び、発信へ

中1～3年生の計4名が参加 (中1:1名,中2:2名,中3:1名)



麓花活動展示&クイズスタンプラリー



最大の特長は「**俱知安を自ら調べ発信すること**」

その実践の場として雪トピアフェスティバルにて活動展示とクイズスタンプラリーを実施

大学でのゼミのように、各自でテーマ設定を行い、自ら考えた形式でまとめ、発表しました

2026.2.15(日)10:00～13:00開催

スタンプラリー参加人数：約100名



各自テーマを決めて展示物を作成→

↓メンバー発案の企画「ナメクジ総選挙」



旭ヶ丘の昆虫

三津 聖心 (みさわ けんしん)

はじめに、旭ヶ丘を題材にした理由は、旭ヶ丘は身近な自然であり、草花や生物の種類も豊富で、四季の変化を感くられる場所と感じた他、特に昆虫は四季の変化によって種類も大きく変化するため「旭ヶ丘の昆虫」という題材で進めてきました。

名前	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
アサギアゲハ												
シロカサネ												
シロカサネ												
シロカサネ												
シロカサネ												
シロカサネ												
シロカサネ												
シロカサネ												
シロカサネ												
シロカサネ												

上のグラフは旭ヶ丘に在る代表的な昆虫(成体)が出現する時期をまとめたものです。こうしてみると、同じ地域であっても季節によって様々な昆虫が出現することがわかります。では、なぜ昆虫の出現は季節によって変化するのでしょうか？

それはそれぞれの昆虫の習性が異なるからです。

季節ごとの昆虫の特徴

春・寒涼な気候を好み越冬できる種が多く、他の季節の昆虫に比べ早く出現することができる。
夏・寒さに少し弱かったり、餌を確保しやすかったりするため、気温や湿度が安定した夏には出現する。
秋・寒涼な気候を好んでいたり、成長に時間がかかったりするため、涼しい秋に出現する。
冬・寒涼な気候を好んでいたり、天敵の少ない冬を選んで出現する。

上記のように自分なりに考えました。皆さんも、生き物を観察しながら「同じ場所でもなぜ昆虫の種類が変化するのか。や「なぜこの時期に出現するのか」などの疑問と仮説を立てて、調べて、を繰り返しながら、自然の面白さを知り、自然の偉大さがよりいっそう感じられると思います。

是非、旭ヶ丘に足を運んでみてはいかがでしょうか。

景観まちづくり協議会 ツクルバ

倶知安町景観計画条例に明記された「まちづくりの輪」を広げるため、町内で活動を行う団体と行政・学校が参加して、互いに連携・協力をしながらまちづくりを議論できる場として実施しています

第2回 4月23日



年度が変わったタイミングで、改めて各団体の活動紹介を行って、今後の連携の可能性やまちづくりにおけるそれぞれの立ち位置を確認しました。

第3回 12月16日



「景観まちづくり活動」をテーマに、各団体のどのような活動が“景観”につながっているかを確認しました。また、今後の活動の広がりについても議論しました。

第4回 1月21日



倶知安高校3年生（当時）の生徒をお招きし、まちづくりをテーマにした探究学習発表を実施。高校生目線での視点を学ぶ時間となりました。

ツクルバ参加者：景観まちづくり団体（20団体）、町内各小中高校、役場（景観係、社会教育係）

⇒次年度は参加団体の拡大、ツクルバとしての「動き」へ

くっちゃん景観フォトコンテスト2025



俱知安の景観を身近に感じてもらう機会や景観を
改めて考える機会のきっかけづくりを目的に開催
⇒受賞作品は巡回展示を行い、町内外に町の魅力を発信

応募人数：**60名** 応募作品数：**152点**



選考作業にはツクルバに参加する地域住民や町職員が参加

くっちゃん景観
フォトコンテスト2025



詳細は役場 HPへ 応募フォームはこちら

主催：地域おこし協力隊 濱崎 順平 / 俱知安町まちづくり新幹線課 景観室 共催：一般社団法人 俱知安観光協会 協力：俱知安風土館 小川原脩記念美術館

募集期間：7/1（火）～12/26（金）

2025年度受賞作品展示会スケジュール

- 4月25日～5月17日 小川原脩記念美術館
- 4月29日～5月6日 木ニセコ
- 6月1日～6月30日 俱知安町文化福祉センター（公民館）
- 7月4日～9月27日 ニセコ東急グラン・ヒラフ「NEST813」
- 9月1日～10月30日 JR俱知安駅



昨年度の様子



社会教育士の取得

社会教育士とは...

既存の社会教育主事講習を拡大し、行政職員以外にも社会教育への門戸を広げるために令和2年度からスタートした新たな制度。地域活動や市民活動が活発になるための「学び」を社会の至るところにたくさん仕掛け、豊かな地域づくりへの展開を支援する専門人材として期待。（文科省HPより）

北海道では令和2年度からの制度開始以降、**800人以上**が認定

利益を考える企業、公益性を求められる行政の手が届かない「カユイところ」を埋める役割

任期終了後は...

行政や団体、地域の枠にとらわれずにより住みやすい、住みたいと思うまちづくりを社会教育士として模索したい



社会教育士の活動イメージ（文科省HPより）

次年度の活動に向けて

倶知安町は・・・**国籍関係なく移住者が多数を占める町**

倶知安の自然・歴史・文化・営みなどをきっかけに

もっと倶知安を好きになろう！

協力隊活動の集大成として—

・地元住民が主体的にまちづくりに関われる機会の創出

(若い世代がまちづくりに参画できる社会環境づくり)

・倶知安で学ぶ学生たちの教育環境の充実

(中高生のやりたい！を実現)

より詳しい活動報告はInstagram^ (@hama_okoshi)

